

# 大阪・関西万博における空飛ぶクルマの実現

## ①実施概要

博覧会協会や大阪府・市、運航事業者、ポート運営事業者と連携して、大阪・関西万博において、遊覧飛行や二地点間移動など、空飛ぶクルマの活用と事業化を目指す。

(実施主体)

空飛ぶクルマ運航事業者、ポート運営事業者等

(実施場所)

会場内外（モビリティエクスペリエンスエリア等）

(実施期間)

開催期間中



## ②今後の実施方針

博覧会協会・大阪府市等において行われる具体的な運航ルートや離着陸場所の選定に関する調整に協力する。（経済産業省、国土交通省）

並行して、会場周辺における空飛ぶクルマ、ドローン、既存の航空機により安全かつ効率的な運航を実現するための運航管理技術の研究開発を進める。（経済産業省）

また、空飛ぶクルマの飛行に必要な機体の安全、操縦者の技能証明、離着陸場の設置等に関する制度整備や交通管理を行う体制整備等を進める。（国土交通省）

## ③予算

【経済産業省】（次世代空モビリティの社会実装に向けた実現プロジェクト）

①令和5年度概算決定額：3,050百万円の内数

[https://www.meti.go.jp/main/yosan/yosan\\_fy2023/pr/en/sangi\\_taka\\_05.pdf](https://www.meti.go.jp/main/yosan/yosan_fy2023/pr/en/sangi_taka_05.pdf)

【国土交通省】

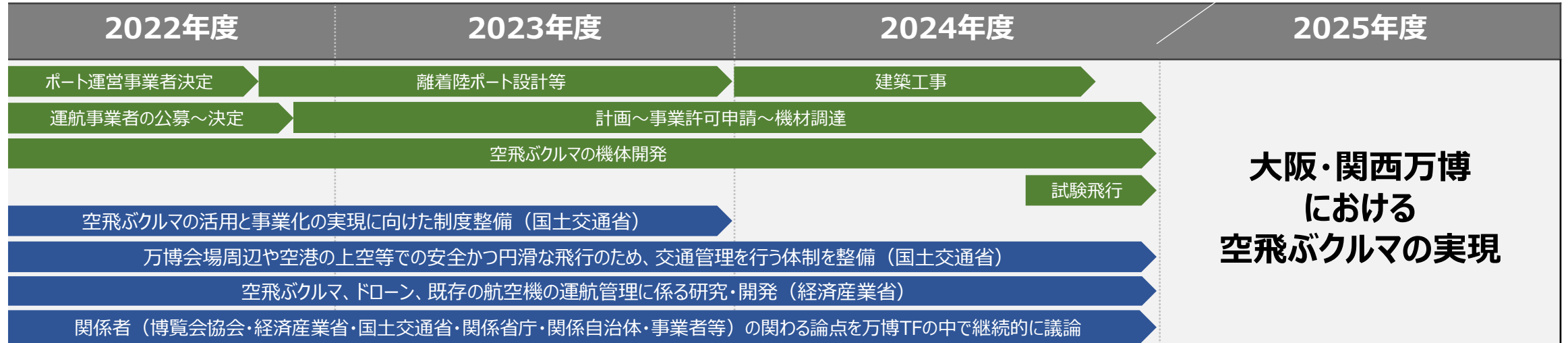
②令和5年度概算決定額：33百万円（空飛ぶクルマの社会実装に向けた環境整備のための調査）

③令和5年度概算決定額：122,445百万円の内数

（低高度における安全・円滑な航空交通のための体制整備）

<https://www.mlit.go.jp/page/content/001580226.pdf> (P19)

## ④工程表



# 自動運転の一層の推進

## ①実施概要

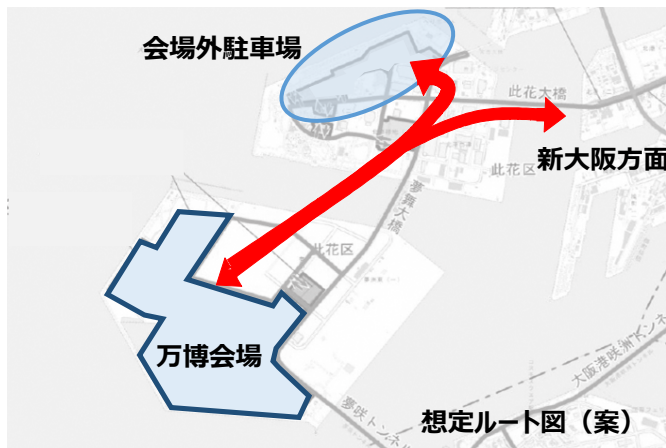
大阪・関西万博において、無人自動運転サービスの実現・本格化に向けた交通インフラや制度整備の検討を加速させ、会場内移動、及び会場外から会場への来場者輸送を担う一部のEVバスの自動運転走行（レベル4相当）を実現する。

会場内EVバス運行イメージ



会場配置計画 (2022年7月時点)  
出典:公益社団法人2025年日本国際博覧会協会ホームページより抜粋

会場へのバス運行イメージ



連絡先 デジタル庁国民向けサービスグループ 03-4477-6775  
 国土交通省自動車局技術・環境政策課 03-5253-8592  
 国土交通省道路局 道路交通管理課 ITS 推進室 03-5253-8484  
 警察庁交通局 03-3581-0141  
 総務省総合通信基盤局 電波部移動通信課新世代移動通信システム推進室 03-5253-5896  
 経済産業省製造産業局自動車課ITS・自動走行推進室 03-3501-1618

(実施主体) 会場内運行：Osaka Metro  
 会場外輸送：調整中

(実施場所) 万博会場内外

(実施期間) 全会期中

## ②今後の実施方針

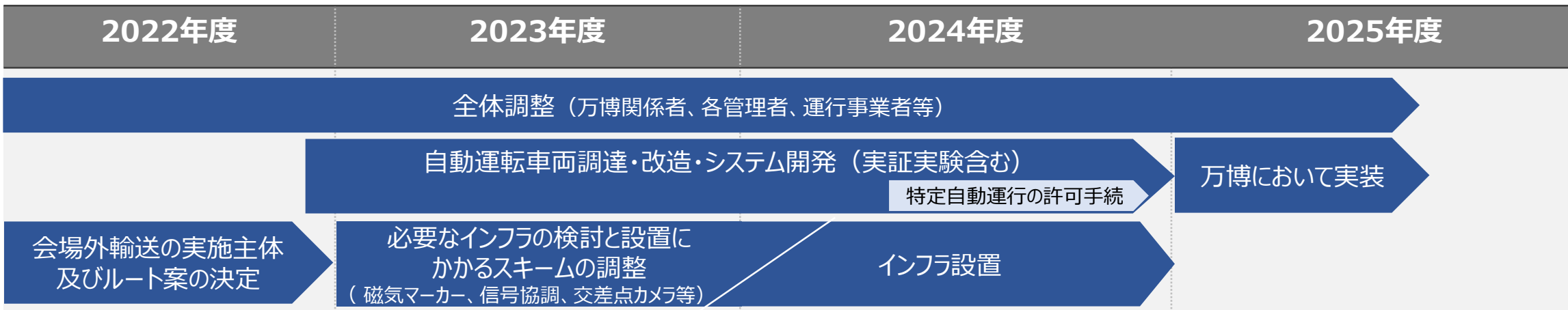
- ・自動運転車両調達・改造・システム開発(実証実験含む)
- ・必要なインフラの検討と設置にかかるスキームの調整

## ③予算

【国土交通省】令和4年度補正予算額：41,500百万円の内数  
 令和5年度概算決定額：20,692百万円の内数

[https://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha07\\_hh\\_000414.html](https://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha07_hh_000414.html)

## ④工程表



# 電動車の活用拡大

## ① 実施概要

モビリティの脱炭素化に向けて、万博における会場アクセスバス等を担う運行事業者におけるEV、FCVバスの導入支援を行う。

【環境省】【国土交通省】

(実施主体) 運行事業者

(実施場所) 会場外：P&Rバス、駅シャトルバス

(実施期間) 開催期間前から期間中まで

開発中のEVバスのイメージ



〈出典\_いすゞ自動車株式会社〉



〈出典\_トヨタ自動車株式会社〉



〈出典\_阪急バス株式会社〉

連絡先 環境省水・大気環境局自動車環境対策課 03-5521-8302  
 国土交通省自動車局技術・環境政策課 03-5253-8592  
 国土交通省自動車局旅客課 03-5253-8571  
 国土交通省総合政策局地域交通課 03-5253-8396

## ② 今後の実施方針

・引き続き、必要規模のEV、FCVバスの導入支援を行う。

## ③ 予算

【環境省】 令和5年度概算決定額：7,079百万円の内数

<https://www.env.go.jp/content/000097302.pdf>

<https://www.env.go.jp/content/000097314.pdf>

【国土交通省】 令和4年度補正予算額：79,822百万円の内数

<https://www.mlit.go.jp/page/content/001580237.pdf> (P6, 22)

令和5年度概算決定額：550,890百万円の内数

<https://www.mlit.go.jp/page/content/001580237.pdf> (P11,12)

## ④ 工程表



# MaaSの推進

## ①実施概要

関西地域において万博以降も利用可能なMaaSシステムを構築し、大阪・関西万博の来場者に対して、各種交通モードの予約・決済等のサービスをワンストップで提供する。

(実施主体) 交通事業者等

(実施場所) 会場外

(実施期間) 開催前から開催後

## ②今後の実施方針

交通事業者等において、2022年度中に関西MaaSシステムの構築に着手し、2023年夏を目途に関西MaaSアプリを通じたサービスの提供を開始する。また、サービス提供開始後は、関西MaaSの利便性をさらに高めるため、アプリを通じて提供するサービス内容の追加を逐次行う。

さらに、万博に向けては、関西MaaSに、万博会場に接続する交通機関の予約等の機能を追加し、万博アプリを通じてそれらのサービスを受けることを可能とするなど、万博来場者の利便性向上に資する機能拡充を図る。

## ③予算

令和4年度補正予算額：41,500百万円の内数

令和5年度概算決定額：55百万円

[https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei\\_transport\\_tk\\_000193.html](https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei_transport_tk_000193.html)

## ④工程表

